

おつきとして居られますか  
二日續きのお休です  
家族づれ、友達仲間として良き一入

日程はこゝに有ります

京城近郊  
日曜はこゝに有ります  
家族づれ、友達仲間として良き一入

秋のお伽祭  
ステキなプログラム

京日コドモ会主催 廿四日(祭日)晝夜二回

秋のお伽祭  
ステキなプログラム  
京日コドモ会主催 廿四日(祭日)晝夜二回



名花・撥の交響

奇しくも顔合の  
帝都、關西、外地に秀づ三名流  
絢爛の琵琶大會に虹の彩光

主婦の友会 婦人倶楽部 婦人公論後援  
最新 流行 毛糸メカニクス編物講習會  
26日から4日間  
講師 西田豊乃 今川房野 兩先生  
期日 廿六日から廿九日(毎月九時半から四時半)  
會費 一回二十錢(會費中)  
會場 京城日報社來賓館  
特典 京城日報社來賓館  
主 大日本編物研究會 本社後援

京城映畫ガイド  
日曜祭日は、何を観よう  
日曜祭日は、何を観よう

秋のお伽祭  
ステキなプログラム  
京日コドモ会主催 廿四日(祭日)晝夜二回

【九】 譜棋合手大段昇  
助之庫澤藤 段二番 一七三藤加 段三  
つそれたよかわるぬりちとへはにはうい

米若  
新券講習會  
新券講習會

米若  
新券講習會  
新券講習會

るいれき  
淋巴、毒の球  
淋病、梅毒、淋病、梅毒、淋病、梅毒

酒 銘  
朝の花  
朝の花

燈火親しむ  
机上にノース  
燈火親しむ



九月廿九日午後一時出港  
九月三十日午前一時出港  
國道局主葉部ニテ預貯庫ニ  
新物取扱仕向  
符納所 京城三福支店内  
バンソーリストビル二  
所  
仁川海軍町頭  
野口商會  
市面圖  
市面圖

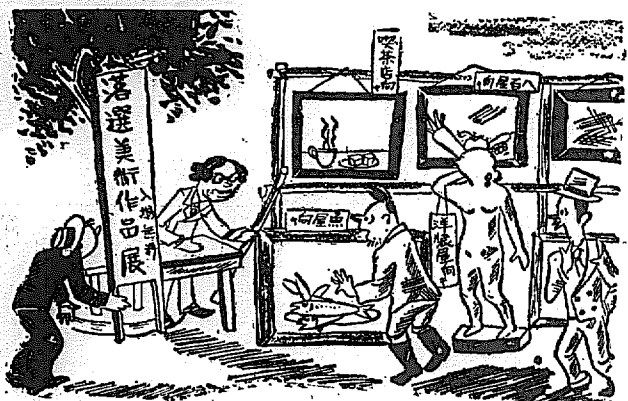






卷之五





男心と秋の空

深谷 亮

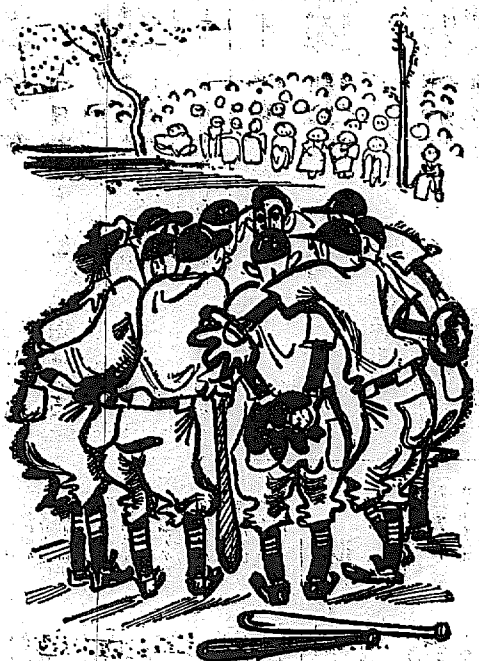
落選作家の名案

小口 桑 治

閑客の魚屋の主人  
一団横濱板に恰度いいや——おい鮎鱈きの先生  
この鮎鱈よせ。」

[illegible]

まあ失禮な！  
田代 宗



鮮朝だん縮に判六四

千四百方里の朝鮮半島が四六に割られてしまつた。といつて不思議はない、ケツの中に多景山があるといふではありませんか、四六割八百四十里の京報日報朝鮮「國神半壁」の中は、あらゆる朝鮮の事情が以てなされてゐます。しかもとてもマイナーな空想をいたしたサイエンスフィクション、オアシスに書かれた「家路」のきひ一冊は必要です（定価二千十圓）

期界權威者カ集まり

## 發表する研究の数々

[illegible]

# 船底の着色研究

着を防止するため

お茶に熱湯は禁物

番茶と紅茶には

熱湯をさしたが宜い

[illegible]

ラヂオが嫌ひ  
案外保守的なんて

トニー(オース) ひ出し錠きざりを閉こじたが一向に

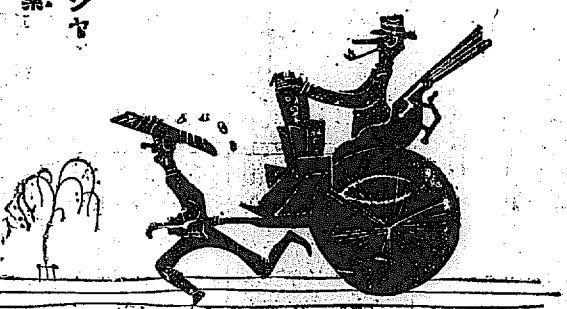
といふのはカフネは冷水水と云つて、  
カフネに湯にはよくつけたタン  
ニムを湯にはよくつけた湯の水  
には不味だからです。のみなら  
ず除菌するべくかよ上リタンニ  
ムが消毒するため その滋味  
で香氣、味が出られるのである  
しかし糖類等ではタンニムの食量  
が少くかつき佳なかなが味と  
香氣を有する糖類から糖類より  
まゝきつて香氣を出します。こゝ  
で述べて置きたいのは、いづれ  
の茶々れるに重要なものは水で  
、水質は中分りあらずんが  
井水や金剛の湯のものは酸っぱ  
いといふのでタンニム酸を生じ  
ます。それはある香気と灰色を着  
せ、  
糖類がある音に酸味のあるは吉栗  
蜜餞へらと飲料料用にも既に  
買取附となつて居る所で、西  
洋ではおかしな味が生起る時に  
は酸味をたいてこれと認めろ  
といふのが常になつて居る。然  
で酸味の餘なきアツト、キダシ  
な所チオオではうだらうかと  
偶然又人からその面白し性質を  
得た人がある  
彼等の説言に其れ聞き出した張  
藤の無常寺に住むジョージ・マ  
タノッロ氏の腹に飛び込んだ此  
の酢酸、同家チヂヂラウド。  
スペインの甲子に被け置いたしま  
す。時々な個人を殺害してしま  
した。グノッ氏（一説に）これを成

悪酔

いづれにせよ、お前が  
なまぬきで、お前が

味の素

日本名物  
昔はリキシヤ  
いま味の素

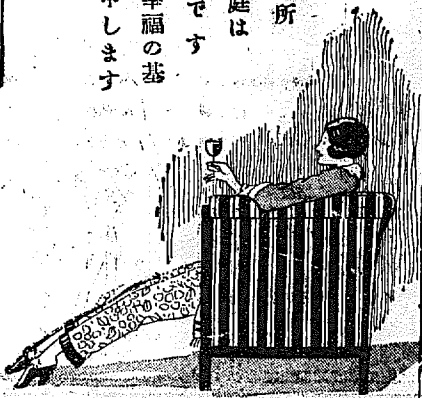


店商木鈴 社合式株 館本茶の陸

  
 設備完全なる専門店  
 アート級高萬年筆  
 金一圓五十銭以上二ケ年間保証付  
 米澤萬正堂  
東京本町四丁目

美味 滋養  
白王ホワイトワイン

白玉の存る所  
常に御家庭は  
朗かです  
健康は幸福の基  
と申します



江井夕島酒造株式会社

椿煉

















目丁二  
所張出而  
番五万



